

トンボ調査会

ジュンサイを残そう市民の会
2023年8月13&20日(日)

例年一般の参加者を募集して『トンボ観察会』を実施していますが、今年新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会員による調査のみ行いました。

互井 賢二氏 房総蜻蛉研究所(行徳トンボ研究室)



2023年8月13日9時～(30分間)
雨のため30分ほどで調査終了。
翌週も調査することになりました。



2023年8月20日9時～(45分間)
計測後、翅に印をつけて、リリースしました。晴れて楽しい調査会となりました。



昨年と比較して

アジアイトトンボは非常に多かった。イトトンボの生息する環境を維持していきたい。
シオカラトンボ、オオシオカラトンボの数も多かった。全体的に早い時期に発生したことが影響したか？

ショウジョウトンボは数が少なかった。ショウジョウトンボは大量に発生すると分散することがあるため、一概に減少したとはいえない。

昨年との増減数の比較だけでは評価できないため、継続して調査をすることが必要です。

じゅん菜池管理地内 調査結果

2023年8月13日及び20日

シオカラトンボ	8♂
ショウジョウトンボ	3♂
オオシオカラトンボ	8♂
ナツアカネ	2♂
アオモンイトトンボ	2♂1♀
アジアイトトンボ	9♂3♀

